

団体名	公益財団法人 茨城県国際交流協会						
事業名	茨城県留学生親善大使交流及び支援事業						
実施期間	平成30年5月1日～平成31年1月31日						
場 所	茨城県内小中高等学校、特別支援学校、および生涯学習関連施設等						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	178	98	9	5611	47	209	6152名

### <実施内容>

・県内の留学生を「茨城県留学生親善大使」として任命し、県内の小中高等学校、特別支援学校及び生涯学習関連団体の実施する授業や国際理解講座の講師として派遣した。留学生が児童・生徒らと草の根レベルで直接触れ合い交流することができた。【国際理解教育講師等派遣事業】(ワールドキャラバン)

・同親善大使の留学生を対象に、地域に根差した県内企業や、文化施設等を訪問する研修バスツアーを実施した。

企業訪問では、ベトナム、アメリカ、フランスなどの外国籍社員との交流会を開催し、外国籍社員とグループで意見交換を行い、熱心な質疑応答を行った。筑波山では見頃の紅葉を楽しみ、茨城の魅力を感じることができた。【クエスト茨城留学生研修】

### <記録写真>



民族衣装を着て母国の紹介をする  
ウクライナの留学生



生徒に民族舞踊を教える  
ミャンマーの留学生



チヂミの作り方の手本を見せる  
韓国の留学生

### <参加者からのコメント>

呉佳雨さん(中国)/Wu Jiayu

子どもたちに中国の基本情報・民族・民族衣装・食べ物について説明しました。また、中国で使われている紙幣や硬貨の実物を子どもたちに見せました。日本の子どもたちと直接話すことが初めてで、かなり緊張しました。しかし、とても良い経験でした！子どもたちが思ったより話の内容に反応してくれて、とても話しやすかったです。そして、交流の中で私も色々学びました。有意義かつ楽しい時間を過ごしました！

オバシ ジョンさん(ナイジェリア)/Obasi John

このイベントは、日本人が他の国について知る機会を与えてくれるため、私は非常に満足しています。また、日本人と外国人の交流により、互いの理解を促進させることができます。今回母国のナイジェリアについて紹介することができて、嬉しかったです。私はこの文化交流の過程の一部に携われたことに本当に感謝します。